

北毛地域の保健医療福祉施設は、看護師を必要としています。 あなたも渋川看護専門学校で看護師をめざしませんか？

近年、全国的に看護師を志望する人が減少しています。
そのため、少子高齢社会が進展する北毛地域では、今後ますます看護師の確保が困難となることが予想されています。

北毛地域は「看護師として活躍するあなた」を必要としています。

看護は自分の知識・技術・心を使って、人の身体と心を支える仕事です。

あなたらしさを活かせる仕事。そこに感動があります。

人の笑顔を支えたい。あなたを待っている人がいます。

渋川看護専門学校では、「看護が支援する対象は『個別の生活を営む人』であることを十分に認識し、地域の特性をふまえ、その人らしさを支える看護を実践するために必要な知識・技術・態度を修得する」ことをめざし3年間の学修に取り組みます。

当校の学生は18歳から40歳代と年齢層も幅広く、3割が社会人、2~3割が男子学生です。子育てや介護を担っている人も、家族や周囲の人々のサポートを得ながら看護師をめざしています。多様な背景と経験を持つ学生が共に学ぶことで、学生全体の視野も広がっています。

看護師は生涯にわたり、その資格と経験を活かすことができます。定年退職後も、大勢の看護師がライフスタイルに合わせ、介護施設・福祉施設等で活躍しています。是非とも、渋川看護専門学校で学ぶことをご検討ください。

2027年度生 入学試験日	試験科目
第1回 2026年10月10日(土)	○指定校推薦・施設推薦入試 書類選考・小論文・面接 ○公募推薦・社会人・一般入試 書類選考・国語・面接
第2回 11月7日(土)	
第3回 12月12日(土)	

*筆記試験の難易度は中学卒業程度です。

学校見学・進路相談は、随時対応させていただきます。

電話：0279-20-1174 月～金曜日（祝祭日を除く） 9時～17時

看護師をめざし就学する人が利用できる
様々な支援制度があります。

裏面に、その一部をご紹介します。



裏面へ

(1) 渋川市看護師修学資金

将来、渋川市内で看護師として働く意思のある看護学生に、修学資金が貸与されます。(定員あり)

月額：25,000 円

看護師免許取得後、直ちに渋川市内の病院・診療所・介護保険施設・訪問看護事業所で看護師業務に従事し、5年間継続勤務すると、返還が免除されます。

(2) 北毛地域内医療施設の修学資金制度

看護師確保のため北毛地域の多くの病院が、看護師をめざし学ぶ学生を対象に、修学資金制度を設けています。

月額：40,000 円～120,000 円 (施設により金額は異なる)

看護師免許取得後、各施設が定める期間、継続勤務すると返還が免除されます。

(3) 日本学生支援機構 奨学金制度

無利子・有利子の貸与があります。(家計収入の制限あり)

月額 20,000 円～120,000 円 (希望金額を選択)

返還期間は貸与総額から算出されます。

(例)毎月5万円の奨学金の貸与を3年間受けた場合(総額180万円)

→156回(13年間)で返還

(4) 高等職業訓練促進給付金

一定の要件(所得制限等)を満たす、ひとり親家庭の母または父が、生活の安定に役立つ国家資格等の取得を目指す場合に、給付金が支給されます。

住民税課税世帯 月額：70,500 円 (最後の12か月は月額：110,500 円)

住民税非課税世帯 月額：100,000 円 (最後の12か月は月額：140,000 円)

申請前に事前相談が必要。制度の利用を検討する際には、お住いの自治体(渋川市の場合は「こども課」)にお問合せください。

(5) 高等職業訓練促進資金

高等職業訓練促進給付金の支給を受けるなどの要件を満たす方は、訓練促進資金の貸付を受けることができます。

入学準備金：50万円(上限)、就職準備金：20万円(上限)

看護師として5年以上継続就業すると返還が免除されます。群馬県社会福祉協議会にお問合せください。

他

*「渋川市看護師修学資金」「北毛地域内医療施設の修学資金制度」については、入学予定者を対象に、2027年3月24日(水)に説明会を計画しています。

2026年5月 吉日

渋川看護専門学校 学校長 井口 千春